

製品仕様

無線部	サポート規格（無線方式）	Bluetooth TM Ver.1.2 準拠
	適合規格	VCCI クラス B
	インタフェース	
	周波数帯域	2.4GHz（2400MHz～2483.5MHz）
	伝送方式	FH-SS（周波数ホッピング方式スペクトラム拡散）
	変調方式	GFSK
電源部	アンテナタイプ	PCB アンテナ
	伝送距離	約 10m ※環境により異なる
	本体	
	供給方法	シガーライタソケットより給電
	定格入力電圧	DC9.2V
	最大消費電流	100mA
シガーライタソケット部	最大消費電力	920mW
	定格入力電圧	DC12～30V
環境条件	動作時（温度 / 湿度）	－ 10～85℃ / 90%以下（結露なきこと）
	保管時（温度 / 湿度）	－ 20～100℃ / 90%以下（結露なきこと）
本体寸法（本体のみ）		120（W）× 124（D）× 35（H）mm（マイク、シガーライタソケットアダプタ含まず）
本体質量（本体のみ）		124g（マイク含む、シガーライタソケットアダプタ含まず）

保証と修理について

■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。
無条件で本製品を保証するというものではありません。正しい使用方法で使用された場合のみ、保証の対象となります。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項を記入したものと、製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシート等可）を添付し、製品（添付品一式と共に）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。

※弊社へのお持込による修理は受け付けておりません。

- 修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 製品購入日の証明ができない場合は、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに有償修理価格が記載されておりますのでご覧ください。

<http://www.corega.co.jp/repair/>

製品に関するご質問は…

製品に関するご質問は、弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または、下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、コレガサポートセンタまでメール、FAX、電話のいずれかでお問い合わせください。
※製品のお持込によるサポートは受け付けておりません。

お問い合わせ先

Mailサポート： 下記のURLからユーザ登録した後、お問い合わせください。

<http://www.corega.co.jp/faq>

F A X： 045-476-6294
T E L： 03-3797-1085
受付時間： 10:00～12:00、13:00～18:00 月～金（祝・祭日を除く）
必要事項： ご質問の前に、あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- ・製品名
- ・シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
- ・お名前、フリガナ
- ・連絡先電話番号、FAX番号
- ・購入店
- ・購入日付
- ・お使いの携帯電話の機種
- ・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

corega

CG-BTCAR01

取扱説明書

このたびは、本製品（CG-BTCAR01）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しい設置・操作を行ってください。お読みになった後も、大切に保管してください。

安全のために

必ずお守りください

警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。

異物は入れない

水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となります。

付属の専用アダプタおよび電源ケーブル以外で使用しない

火災や感電の原因となります。必ず付属の専用アダプタおよび電源ケーブルを使用してください。

電源ケーブルを傷つけない

火災や感電の原因となります。

電源ケーブルやプラグの取扱上の注意

- ・加工しない、傷つけない
- ・重いものを載せない
- ・熱器具に近づけない、加熱しない
- ・電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く

コード類は運転や乗り降りの妨げにならないようにする

ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダル、足などにコードが巻き付かない位置にまとめたり固定したりしてください。事故やケガの原因になります。

運転中に本製品の設置、設定を行わない

前方不注意になり、事故の原因になります。本製品の設置、設定は必ず車を停めた状態で行ってください。

運転や視界の妨げになる場所や、同乗者に危険がおよぶ場所に設置しない

前後の視界の妨げになる場所や、運転に影響が出る場所（シフトレバーやブレーキペダル付近）に設置しないでください。事故やケガの原因になります。

エアバックの作動時に妨げになる場所に設置しない

エアバックが正常に作動しなかったり、作動した際に本製品が飛ばされ、事故やケガにつながる恐れがあります。

しっかりと固定する

接着が弱いと、走行中にはずれ、落下して故障したり、事故やケガの原因になる恐れがあります。必ずしっかりと固定させてください。

故障した状態のまま使用を続けない

万が一故障したり異常が発生した場合は、使用をただちに中止して、必ずご購入された販売店にご相談ください。そのまま使用し続けると、事故や火災などの原因になる恐れがあります。

車内でのヘッドセット利用について

各都道府県により、条例で車内でのヘッドセットの利用について制限がある場合がありますので、ご注意ください。

取り扱いにはていねいに

落したり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

本製品は一般使用を目的とした製品です

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組みこんでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じてても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

日本国内で使用してください

本製品は日本国内仕様となっておりますので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

エンジンをかけて使用してください

バッテリー保護のため、できるだけエンジンをかけた状態で使用してください。長時間エンジンを停止したまま本製品を使用すると、バッテリーがある場合があります。

お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。

機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、強く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れには次のものは使わないでください

石油・みがき粉・シンナ・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください）

■本製品の特徴

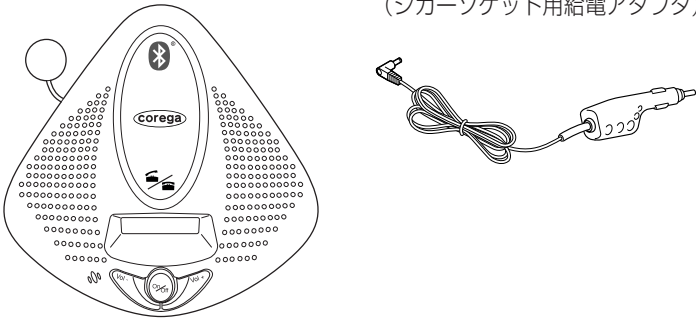
本製品はBluetooth 1.2に対応した、車内専用通話セットです。本製品を使用することにより、Bluetooth規格のHedsetプロファイル、Handsfreeプロファイルに対応した携帯電話との音声通信が可能です*1。また、本製品はBluetooth機能による無線通信で動作するため、従来のハンズフリーキットのような携帯電話との面倒な配線は不要です*2。

※ 1 対応可能な携帯電話については、弊社ホームページでご確認ください。
※車種によっては、シガーライタソケットの取り付け位置などにより、取り付けができない場合がありますので、お車のシガーライターソケットの位置をご確認ください。また、一部輸入車ではシガーライタソケットの形状が異なるため、使用できない場合があります。

■同梱品一覧

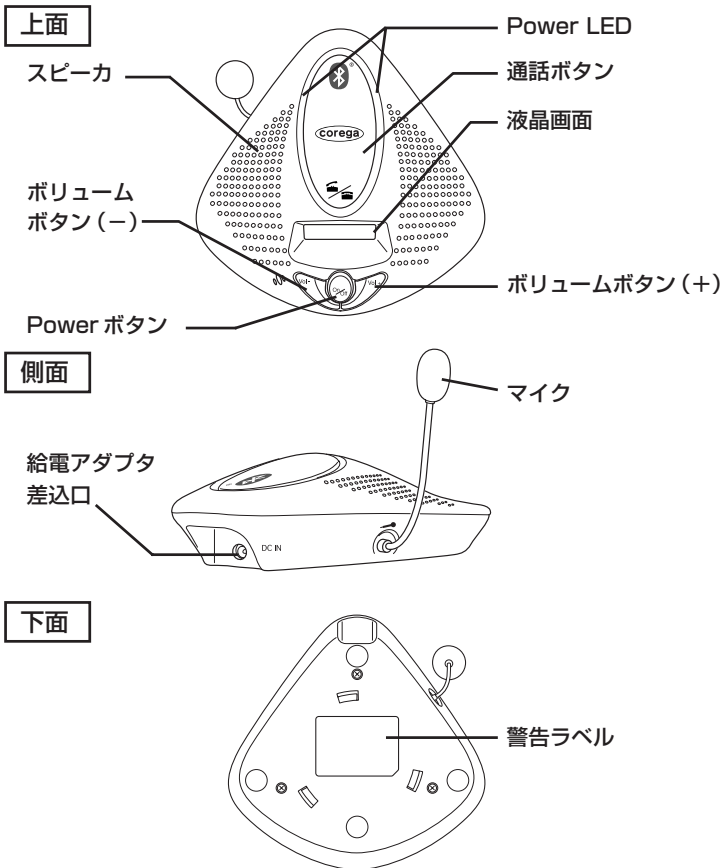
本製品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいたご購入元までご連絡ください。

- ☐ CG-BTCAR01 本体
- ☐ シガーライタソケットアダプタ（シガーソケット用給電アダプタ）



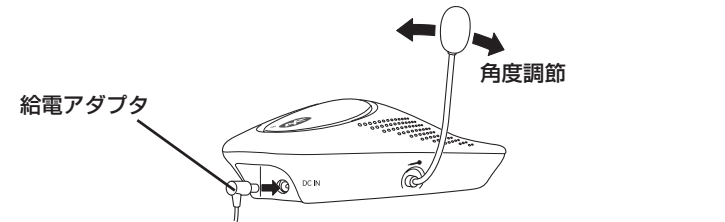
- ☐ 固定用マジックテープ
- ☐ 滑り止めシート
- ☐ ケーブルフック（4個）
- ☐ 取扱説明書（本書）
- ☐ 製品保証書（6ヶ月）
- ☐ 電波注意ラベル

■各部名称



■まず準備しよう

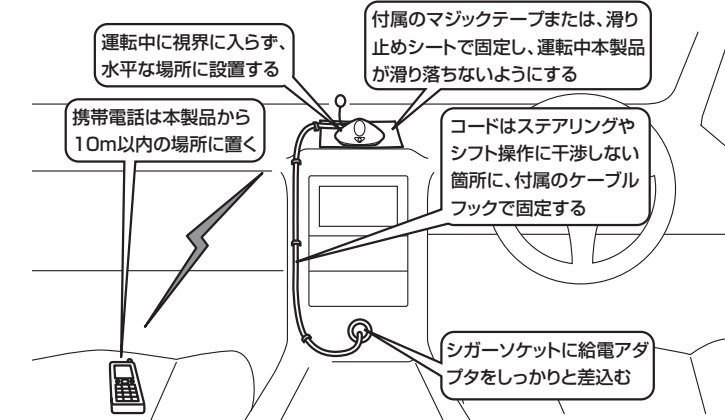
本製品本体に、給電アダプタを下図のように接続します。
運転中にマイクが視界を妨げる場合は、角度を調節してください。



注意 マイクの角度調節をする際は、マイクのコード部に強い力を加えたり、マイクを引っ張ったりしないでください。故障の原因になる恐れがあります。

■本製品の設置

本製品を自動車内に設置する際の一例です。シガーソケットの位置や、本製品固定可能に位置は、車種によって異なります。下図を参考に適切な箇所に設置してください。



■電源の入れ方、切り方

●電源の入れ方

- ① エンジンをかけた状態で、電源アダプタを車内にあるシガーソケットに差し込むと、[液晶画面] のバックライトが点灯します。
- ② [Power ボタン] を 5 秒以上押し続け、電源が ON になり、「Bluetooth Handsfree」と表示されたらボタンを離します。

●電源の切り方

- ① [Power ボタン] を 5 秒以上押し続け「POWER OFF」と表示されたらボタンを離します。
※通電時は、バックライトが点灯していますが、電源は OFF になっています。

■携帯電話と接続しよう(ペアリング設定)

本製品と携帯電話のペアリング（接続）は、本製品の電源を切ると無効になるため、本製品の電源を ON にしたときは、以下の作業を必ず行い、接続しなおしてください（携帯電話の機種により、初めのペアリング設定のみで、再設定は必要ない場合があります）。

●接続方法

- ① 携帯電話のBluetoothの設定から、接続先を探索する画面を開きます。

メモ 接続先の探索画面の開きかたは、お持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

- ② 本製品の電源が OFF になっていることを確認し、本製品の [Powerボタン] を、表示が「Bluetooth Handsfree」→「Pairing（ペアリング）」となるまで押し続けます。
- ③ 携帯電話の探索開始ボタンを押して、探索を行います。
- ④ 携帯電話の画面に「BT Handsfree」と表示され、本製品の画面に「Bluetooth Handsfree」と再度表示されていることを確認します。
- ⑤ 携帯電話の画面の本製品名を選択し、暗証番号を入力する画面が表示されたら「1234」と入力して、決定します。
- ⑥ 本製品の [通話ボタン] を押して、本製品と携帯電話を接続します。携帯電話の画面に「接続されました」と表示されたら、完了です。

メモ 探索を開始して約2分かけても接続先を探せなかった場合、Pairing（ペアリング）動作が自動的に終了します。再度上記操作を行い、ペアリング設定をしてください。

●接続先携帯電話を選択する

本製品は、携帯電話の登録を最大8件まですることができます。「携帯電話と接続しよう（ペアリング設定）」をご覧になり、携帯電話を登録してください。

＜自動で携帯電話を認識させる場合＞

複数の携帯電話が登録されている場合、本製品が自動的に感度の良い携帯電話に接続します。

＜手で携帯電話を認識させる場合＞

[通話ボタン] をクリックして、手動で選択することもできます。

- ① 通話ボタンを押して、「Searching Device x」（xは登録番号）を表示させます。
- ② 押すごとに登録番号が順次表示されるので、任意の番号を選択してください。

■通話するとき

●電話を取る / 切るとき

- ① 携帯電話に電話がかかってきたときは、[通話ボタン] を 1 回押すと、電話に出ることができます。

メモ 電話に出られないときは、[Power ボタン] を 1 回押すと、受信を拒否することができます。

- ② 切るときはもう一度 [通話ボタン] を押します。

●電話をかけるとき

- ① 携帯電話で相手の電話番号を押します。
- ② コール音が鳴り始めたら、約3秒 [ボリュームボタン] ([vol +] 側) を押して、本製品に通信を切り替えます。
※相手が出てからも切り替えることができます。
- ③ 切るときは [通話ボタン] を押します。

●音声のボリュームを調節する

通話中に [ボリュームボタン] ([vol -] または [vol +]) を 1 回押すごとに、ボリュームが上下します。
[vol -] …ボリュームを下げます。
[vol +] …ボリュームを上げます。

●一時的にマイクを OFF にする（ミュート）

通話中に [Power ボタン] を押すと、本製品の画面に「Mute」と表示され、本製品のマイク機能を OFF にします。
通話中にもう 1 度 [Power ボタン] を押すと、ミュートを終了します。

Q & A

Q:本製品と携帯がつながらない…

A.1 携帯電話がBluetoothに対応していますか？

本製品はBluetoothを使用した無線なので、接続する携帯電話にもBluetooth機能が必要になります。携帯電話の取扱説明書をご覧になり、対応していることを確認してください。

A.2 本製品と携帯電話をペアリングさせましたか？

本製品は、始めに接続（ペアリング）設定を行う必要があります。必ず本書「携帯電話と接続しよう（ペアリング設定）」をご覧ください。また、ご使用の携帯電話の機種により、本製品の電源を ON にした際は接続設定を行う場合があります。

Q:本製品の画面が表示されない…

A. 車のバッテリーは十分ですか？

本製品は電圧が 12V を下回ると液晶画面に表示されなくなります。車内のその他の電気製品（カーナビゲーション・テレビ・ラジオ・ライトなど）を消すなどして、バッテリー電圧が上がるようにしてください。

Q:携帯電話で接続相手を探索すると複数表示される…

A. 周辺にBluetooth対応の機器がありませんか？

携帯電話でBluetoothの探索を行うと、本製品以外のBluetooth製品も探知して表示します。
本製品は「BT handsfree」と携帯電話に表示されているので、接続するときは、「BT handsfree」を選択して設定を行ってください。

Q:使えない機能が表示される…

A. 「Phone book」、「Voice Dailing」機能は対応していません。
本製品は「Phone book」、「Voice Dailing」機能は、対応している携帯電話がないため、使用することができません（2004年12月現在）。

●通話を本製品から携帯電話に切り替える

通話を「本製品 ↔ 携帯電話」と切替えるときは、約3秒 [ボリュームボタン] ([vol +] 側) を押すと、通話を切り替えることができます。

●着信履歴から電話をかける

着信番号履歴を呼び出して、折り返し電話をかけることができます。着信履歴が表示できるのは、最新の番号から最大で 10 件です。

- ① [Power ボタン] を 2 回押して「Call-in list」と表示させます。
- ② [ボリュームボタン] ([vol -] または [vol +]) を 1 回押すごとに、番号が「01 → 02 → 03... → 09 → 10 → 01」と、順次表示されます。
[vol -] …数字が下がります。
[vol +] …数字が上がります。
- ③ [通話ボタン] を押します。

●再ダイヤルする

携帯電話が待ち受け状態のときに [ボリュームボタン] ([vol -]) を 3 秒以上押すと、前回かけた電話番号に再度かけることができます。

Q:本製品から聞こえる音声が悪い…

A.1 使用場所は通信圏内ですか？

携帯電話が圏外だったり、電波が入りにくい場所にある場合、携帯からの音声が悪い場合があります。携帯電話の電波の状態を確認し、受信できる場所に移動してください。

A.2 ボリュームが小さくありませんか？

携帯電話と本製品の音声のボリュームを調節して、適当な大きさにしてください。
本製品のボリュームの調節は、本書の「通話するとき」「音声のボリュームを調節する」をご覧ください。携帯電話のボリュームの調節は、ご使用の携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

Q:本製品の通信が突然切断される…

A.1 周辺に複数のBluetooth対応の携帯電話がありませんか？

本製品の周辺に、複数のBluetooth対応携帯が存在すると、通信が切断される場合があります。携帯電話が少ない場所に移動して、再度通信を行ってください。

A.2 A1 を行っても解決しないときは

携帯電話の電源を 1 度切り、再度電源を入れ直してください。
その際、本製品との接続が切れたときは、「携帯電話と接続しよう（ペアリング設定）」をご覧になり、接続（ペアリング）設定を行ってください。

Q:本製品と携帯電話はどのくらいの距離まで通信できる？

A. 約 10m まで離れて通信できます

本製品と携帯電話の間は、環境により異なりますが、約 10m 前後まで通信できます。間に障害物などが存在すると、距離は短くなります。